



I.平成27年度中間決算の概要

平成27年度中間期 損益の状況

- コア業務純益、経常利益、中間純利益は過去最高水準であった前年同期比で減益となったものの、当初予想をそれぞれ上回っており、高水準を確保

平成27年度中間期決算（単体）

（単位：百万円）

	平成27年度 中間期	前年同期比	平成26年度 中間期
コア業務粗利益（注1）	42,968	-2,374	45,342
資金利益	39,604	-2,823	42,427
役務取引等利益	2,701	+266	2,435
うち預り資産収益	855	-28	883
その他業務利益 （除：国債等債券関係損益）	662	+183	479
経費（△）	24,182	-815	24,997
人件費	13,065	-71	13,136
物件費	9,645	-876	10,521
税金	1,472	+132	1,340
コア業務純益（注2）	18,786	-1,558	20,344
信用コスト（△）①+②-③-④	723	+2,097	-1,374
一般貸倒引当金繰入額①	-639	-639	-
不良債権処理額②	2,355	+2,196	159
貸倒引当金戻入益③	-	-935	935
償却債権取立益④	992	+393	599
有価証券関係損益	2,853	+247	2,606
国債等債券関係損益	392	-1,954	2,346
株式等関係損益	2,461	+2,202	259
その他の臨時損益	1,309	+358	951
経常利益	22,226	-3,051	25,277
特別損益	-543	-366	-177
税引前中間純利益	21,682	-3,417	25,099
中間純利益	14,387	-2,255	16,642
経常収益	53,673	-2,597	56,270
業務純益	19,818	-2,873	22,691

（注1）コア業務粗利益…国債等債券関係損益を除く「業務粗利益」

（注2）コア業務純益…コア業務粗利益－経費

主な増減要因等（前年同期比）

コア業務粗利益…前年同期比△2,374百万円

◎貸出金利息、有価証券利息配当金の減少により、資金利益が減少

経費…前年同期比△815百万円

コア業務粗利益の減少によりコア業務純益減少 前年同期比△1,558百万円

信用コスト…前年同期比+2,097百万円

◎前年同期比で貸倒実績率の低下等による戻入額が減少したことから、一般貸倒引当金繰入額が増加

◎ランクダウンなどの増加により、不良債権処理額が増加

有価証券関係損益…前年同期比+247百万円

国債等債券関係損益（前年同期比△1,954百万円）

◎債券売却益の減少により国債等債券関係損益減少

株式等関係損益（前年同期比+2,202百万円）

◎株式等売却益の増加により株式等関係損益増加

コア業務純益の減少並びに信用コストの増加により、経常利益は減益
前年同期比△3,051百万円

特別損益…前年同期比△366百万円

◎固定資産減損の増加

以上の結果、中間純利益は減益 前年同期比△2,255百万円

【参考】信用コストの内訳

	27年度 中間期	26年度 中間期	前年 同期比
信用コスト（△）①+②-③	723	△1,374	+2,097
①一般貸倒引当金繰入額	△639	△2,795	+2,156
②不良債権処理額	2,355	2,019	+336
うち個別貸倒引当金繰入額	2,200	1,859	+341
③償却債権取立益	992	599	+393

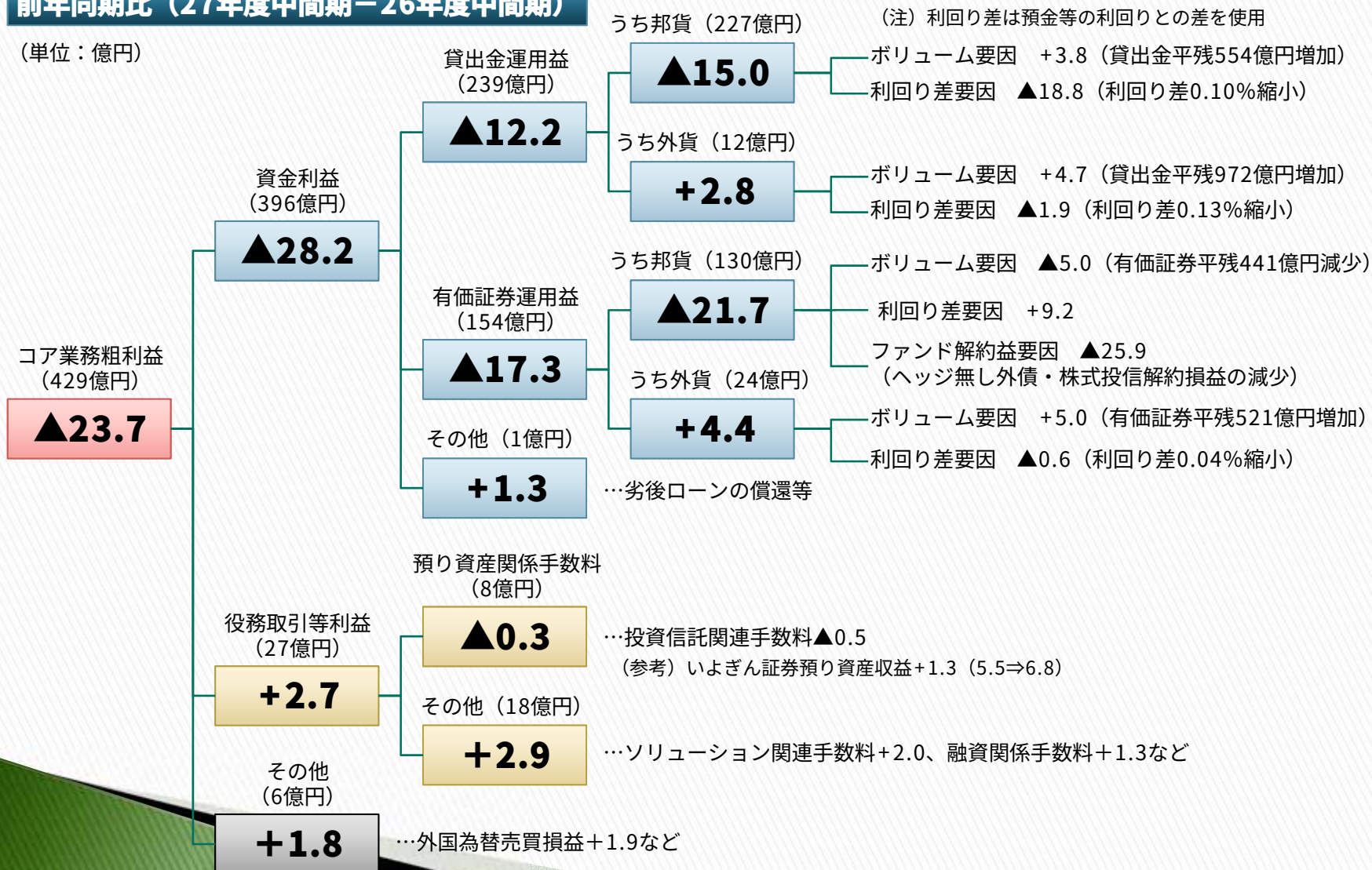
（注）26年度中間期は、一般貸倒引当金と個別貸倒引当金の繰入額の合計額を、貸倒引当金戻入益に計上している。

コア業務粗利益の増減要因（27年度中間期）

- 資金利益は、貸出金の利回り差縮小、有価証券のファンド解約益の減少などにより減益
- 役務取引等利益は、ソリューション関連手数料や融資関係手数料などの増加により増益

前年同期比（27年度中間期－26年度中間期）

（単位：億円）



預貸金・預り資産の状況

- 「預金等」は、前年同期比2.2%増加、「貸出金」も、前年同期比3.7%増加
- 預金等は愛媛県内を中心に増加、貸出金は全地区で増加

預金等地区別残高推移

(単位：億円)

地域	26年度 中間期	27年度 中間期	前年同期比	増減率
愛媛県内	41,100	42,259	+1,159	+2.8%
四国（除く愛媛県）	2,220	2,325	+105	+4.7%
九州	1,671	1,687	+16	+1.0%
中国	2,447	2,298	△149	△6.1%
近畿	1,226	1,272	+46	+3.8%
東京・名古屋	3,515	3,436	△79	△2.2%
海外等	171	209	+38	+22.3%
合計	52,350	53,485	+1,135	+2.2%

預り資産残高推移

(単位：億円)

	26年度 中間期	27年度 中間期	前年同期比	増減率
グループ預り資産残高	4,468	4,619	+151	+3.4%
当行本体残高	3,640	3,361	△279	△7.7%
いよぎん証券残高	827	1,257	+430	+52.0%
グループ預り資産販売額	527	594	+67	+12.7%
当行本体販売額	311	292	△19	△6.1%
いよぎん証券販売額	216	302	+86	+39.8%

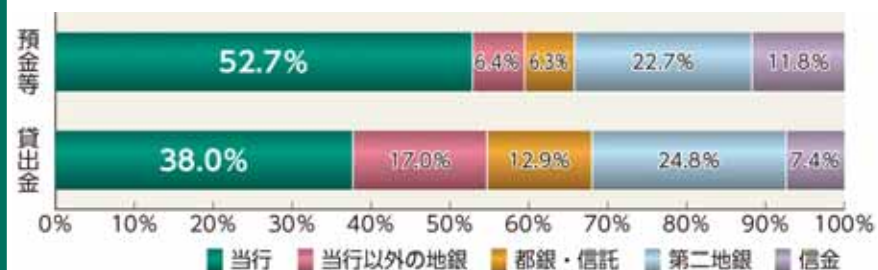
貸出金地区別残高推移

(単位：億円)

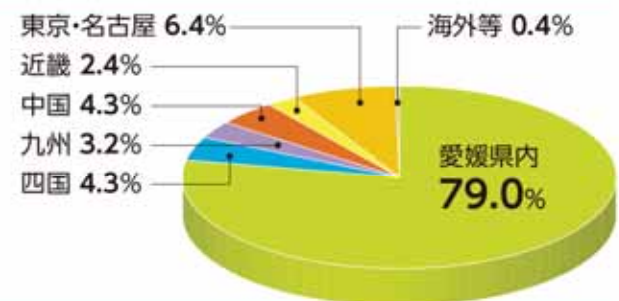
地域	26年度 中間期	27年度 中間期	前年同期比	増減率
愛媛県内	21,815	22,241	+426	+2.0%
四国（除く愛媛県）	2,273	2,331	+58	+2.5%
九州	2,463	2,521	+58	+2.4%
中国	3,163	3,245	+82	+2.6%
近畿	2,652	2,778	+126	+4.8%
東京・名古屋	5,117	5,423	+306	+6.0%
市場営業室	78	423	+346	+446.3%
合計	37,559	38,962	+1,403	+3.7%

※預貸金期末残高の内訳等は参考資料編14、15頁を参照

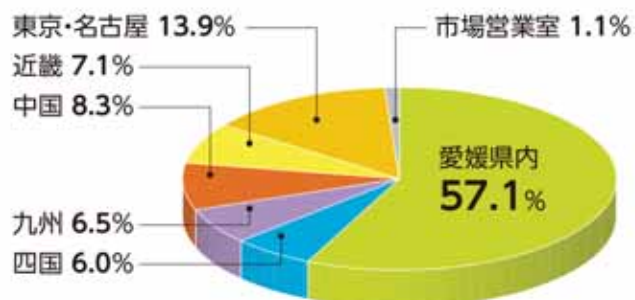
27年9月末愛媛県内シェア（除くゆうちょ・農協等）



預金等残高
地区別構成比



貸出金残高
地区別構成比



信用コストおよび開示不良債権の状況

- 貸倒実績率の低下等による戻入額が減少したことなどから、信用コストは前年同期比で増加
- 開示不良債権比率は、1.75%と引き続き低水準で推移

要因別信用コスト推移

(単位：億円)

	中間期	24年度	中間期	25年度	中間期	26年度	27年度 中間期	前年同期比
信用コスト合計	46	75	39	37	△13	△19	7	+20
一般貸倒引当金繰入額	4	△12	24	11	△27	△24	△6	+21
不良債権処理額	52	106	22	40	20	16	23	+3
倒産	19	24	1	3	4	5	7	+2
ランクダウン等	41	102	31	57	29	46	36	+7
ランクアップ・回収	△8	△21	△10	△20	△14	△35	△20	△6
償却債権取立益 (△)	10	18	7	14	5	11	9	+4
与信費用比率 (※)	0.25%	0.21%	0.21%	0.10%	△0.04%	△0.05%	0.02%	+0.06P

(※) 与信費用比率＝信用コスト÷貸出金平残

金融再生法開示不良債権額・比率推移

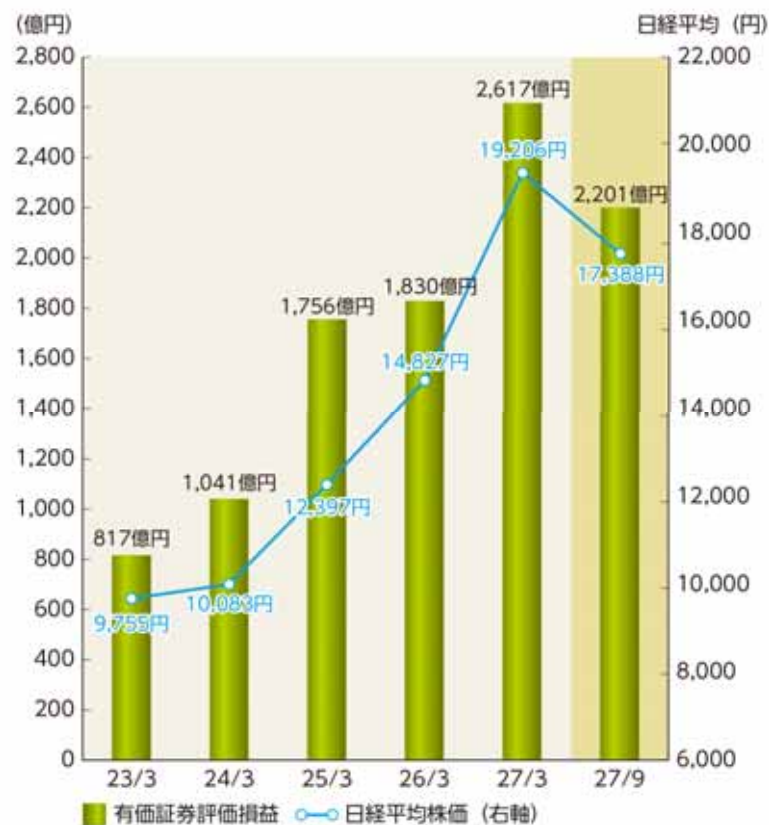
(単位：億円)

	24年度	25年度	26年度	27年度 中間期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	108	66	38	36
危険債権	531	519	502	487
要管理債権	185	172	172	182
開示不良債権合計	825	758	713	705
開示不良債権比率	2.18%	1.96%	1.77%	1.75%

有価証券評価損益および自己資本比率の状況

- 有価証券評価益は、2,201億円と**地銀トップクラスの水準を維持**
- 連結総自己資本比率（国際統一基準）は、15.27%、（普通株式等）Tier1比率は、13.24%

有価証券評価益（単体）の推移



(注) 金銭の信託に係る評価損益を除く

連結（総）自己資本比率の推移



平成27年度の損益予想

- 資金利益は、預貸金利回り差の縮小、ファンド解約益の減少により、前年度比で減益
- 役務取引等利益は、融資関係手数料やソリューション関連手数料の増加により増益
- 各利益段階で減益見込みであるものの、当期純利益は引き続き高水準を維持

(単位：億円)

	26年度	27年度			
	実績	計画	予想	前年度比	計画比
コア業務粗利益	866	807	808	△58	+1
うち資金利益	804	742	743	△61	+1
うち役務取引等利益	50	53	53	+3	+0
経費 (△)	493	484	484	△9	+0
うち人件費	265	262	260	△5	△2
うち物件費	203	196	197	△6	+1
コア業務純益	372	325	323	△49	△2
信用コスト (△)	△19	10	7	+26	△3
有価証券関係損益	32	35	44	+12	+9
経常利益	445	370	386	△59	+16
当期純利益	264	250	250	△14	+0

コア業務粗利益増減要因 (27年度－26年度)

(単位：億円)

(注) 利回り差は預金等の利回りとの差を使用

